

河 北



上ノ国町立河北小学校

TEL 55-2151

令和元年12月23日

NO. 9

河北小学校教育目標 ○考える子 ○助け合う子 ○やりぬく子 ○きたえる子

新語・流行語

校長 晴山 泰文

年末は一年を振り返る機会も多くなりますね。テレビや新聞で一年の「新語・流行語」が話題となるのもこの時期です。今年は、「ONE TEAM」。ラグビーワールドカップ日本大会で初めて決勝トーナメントに進出した日本代表のスローガンとのこと。積極的で明るい感じがします。

これに対して、昔、「聞いてねえ～よ～」というのがありました。当時、授業中に「次、練習問題の②をやります」と言おうものなら、調子のいい子どもが、すかさず「聞いてねえ～よ～」と返します。ムカ～ッとしました。教職員にとってはたちの悪い流行語でした。調べてみると「聞いてねえ～よ～」は、平成5(1993)年の「新語・流行語」の大賞。もう26年も前だったのですね。

それよりもずっと前、「記憶にございません」というのもありました。中学生の時に、先生に当てられた友達が答えられないでいると「記憶にございませんか？」と先生に冷やかされたのを思い出しました。

以前、スキー・ジャンプの葛西紀明選手兼監督の講演を聞く機会がありました。ご存じの方も多いと思いますが、「レジェンド」も新語・流行語にノミネートされました。しかし、大賞は「ダメよ～、ダメダメ」。葛西氏は冗談ぼく残念がっていたのを思い出しました。

今、学校は、流行語ではなく、「学力向上」が合言葉。そのために「カリキュラム・マネジメントの確立」、「主体的、対話的で深い学びの実現」、「ICTを活用した『分かる授業』の実施」などを掲げています。

河北小学校では、家庭での学習時間を「学年×10分+10分」として、ご家庭にも協力をお願いしてきました。

以前実施した「生活リズムチェックシート」に子どもたちが書いてくれた「がんばれたこと・がんばろうと思ったこと」の欄に「勉強をがんばった」「お手伝いをがんばった」「ゲームの時間を少なくできた」「寝る時間を早くしようと思った」と書いてくれた子どもが多くいました。生活習慣が整うと、学習習慣にもよい影響を与えます。

いよいよ冬休みです。2学期と同じく勉強もがんばってほしいのと一緒に、子どもたちにはせつかくですから、たくさん読書してほしいと思っています。

数年前に流行った「新語・流行語」の一つは「倍返し」。ドラマから流行ったそうですが、もともとは小説です。私の場合は、「倍返し」の作家の本は全部読んでしまったので、上ノ国町図書館から今、興味のある作家の本を借りてじっくり読むのを心待ちにしています。